

事業報告書
(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 社会医療法人 緑峰会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☒ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☐ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 岐阜県海津市南濃町津屋 1 5 0 8 番地
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 昭和 6 2 年 8 月 1 日
- (4) 設立登記年月日 昭和 6 2 年 8 月 1 5 日
- (5) 役員

	氏 名	備 考
理 事 長	関谷 道晴	養南病院 院長、社会福祉法人 楽山・杜の会理事長
理 事	田中 英明	滋賀大学 教授
同	今村 寧	社会福祉法人 新生会理事長
同	黒田 弘彦	黒田クリニック 院長
同	山内 美代子	養南病院 リハビリテーション部長
同	所 俊彦	医療法人双樹会理事長 所内科医院 院長
監 事	光星 隆	社会福祉法人 楽山・杜の会会長
同	柴田 義朗	税理士法人 戸田会計 税理士

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第 4 7 条第 1 項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第 4 9 条の 4 参照）

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	養南病院	岐阜県海津市南濃町津屋1508	精神病床 176床
診療所	ぎふストレスケア クリニック	岐阜市菊地町2-41	精神病床 0床
介護老人 保健施設			

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
グループホームオレンジハイツ	海津市南濃町津屋1492-2	

- (3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
支援アパート みのり山荘	海津市南濃町津屋1490	
支援アパート ネクステージ	海津市南濃町津屋1492-7	

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4年 5月24日 令和 3年度決算の決定

令和 5年 3月 4日 令和 5年度の事業計画及び収支予算の決定

〃 令和 5年度の借入金額の最高限度額の決定

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設
なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容
なし

(7) そ の 他
なし

様式 26-3

法人名 社会医療法人 緑峰会

※医療法人整理番号

所在地 海津市南濃町津屋 1508

財 産 目 録
(令和 5 年 3 月 31 日現在)

1. 資 産 額	1,853,331 千円
2. 負 債 額	483,891 千円
3. 純 資 産 額	1,369,440 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,140,061
B 固 定 資 産	713,270
C 資 産 合 計 (A+B)	1,853,331
D 負 債 合 計	483,891
E 純 資 産 (C-D)	1,369,440

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式26-1-3 (旧法：病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 社会医療法人 緑峰会

※医療法人整理番号

所在地 海津市南濃町津屋1508

貸 借 対 照 表

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	1,140,061	I 流 動 負 債	167,691
現金及び預金	805,377	支払手形	0
窓口未収金	12,040	買掛金	3,325
振込未収金	299,984	未払金	61,278
薬品	4,302	前受金	401
給食材料	731	預り金	16,566
前払費用	281	患者預り金	4,550
未収入金	15,039	賞与引当金	79,743
立替金	101	未払法人税等	122
その他流動資産	2,206	未払消費税等	1,249
II 固 定 資 産	713,270	繰延税金負債	0
1 有 形 固 定 資 産	642,088	仮受金	457
建物	460,544	前受収益	0
構築物	18,410	その他の流動負債	0
医療器械	2,013		
器具備品	15,919	II 固 定 負 債	316,200
車両	903	長期前受金	902
少額資産	1,815	職員退職給与引当金	178,009
土地	121,608	役員退職慰労引当金	137,289
建設仮勘定	20,876	繰延税金負債	0
2 無 形 固 定 資 産	19,572	その他の固定負債	0
借地権	10,998		
電話加入権	681	負債合計	483,891
営業権	2,824	純資産の部	
ソフトウェア	5,069	科 目	金 額
3 その他の資産	51,610	純資産額	1,369,440
役職員長期貸付金	3,170		
奨学貸付金	1,150		
出資金	110		
敷金	75		
保険積立金	27,100		
医師会(土地債券)	5,200		
会員権	8,195		
繰延消費税	5,114		
長期前払費用	1,181		
その他固定資産	315	純資産合計	1,369,440
資産合計	1,853,331	負債・純資産合計	1,853,331

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適當であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること

様式 26-2-1 (病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 社会医療法人 緑峰会
所在地 海津市南濃町津屋 1508

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,806,023
2 事業費用		
(1)事業費		1,824,927
(2)本部費		
本来業務事業損失		18,904
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		37,528
2 事業費用		42,455
附帯業務事業損失		4,927
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		10,163
2 事業費用		11,497
収益業務事業損失		1,334
事業損失		25,165
II 事業外収益		
受取利息	295	
その他の事業外収益	30,831	31,126
III 事業外費用		
支払利息	0	
その他の事業外費用	16,177	16,177
経常損失		10,216
IV 特別利益		
保険差益		
その他の特別利益	36,304	36,304
V 特別損失		
有価証券売却損	0	
その他の特別損失	9,468	9,468
税引前当期純利益		16,620
法人税・住民税及び事業税	122	
法人税等調整額	0	122
当期純利益		16,498

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

監 事 監 査 報 告 書

社会医療法人緑峰会

理事長 関谷 道晴 殿

私たちは、医療法人緑峰会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5年 6月 6日

社会医療法人 緑峰会

監事 柴田 義朗
監事 江崎 広泰